



よしだつうしん

吉田通信

第35号
【2017年8月】

〒950-1475 新潟県新潟市南区戸頭1347-1 TEL:025-372-1138 FAX:025-372-1155

■■この吉田通信は私とご縁のあった方、ご縁をいただきたい方に差し上げている月一人通信です■■

◆マニュアル作りを推進！◆

こんにちは！お世話になります。吉運堂の吉田竹史です。吉田通信第35号をお送りいたします。よろしくお願いいたします。

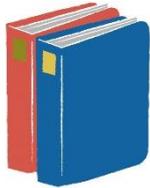
さて、以前から私は、社員たちに“マニュアル”を作るよう指示を出しています。総務など事務関係だけでなく、営業を含め可能なところでは全てマニュアルを作りなさいと伝えています。

なぜマニュアルかと言いますと、まず、自分の仕事を理解していなければそれが作れないわけで、まずは最低限、仕事は理解しましょうということと、それから“人事異動”をどんどん可能にするためです。新しく異動してきた人がそのマニュアルを見れば、すぐに仕事ができ、また、その人がマニュアルを改善していくという形を取りたいと思っています。

人事異動をどんどん可能にしていきたい理由は2つです。1つはブラックボックス化の防止、もう1つはマンネリ化の防止です。

まず、私たちの会社は（職人さんを除き）プロフェッショナルはいらないと考えています。どの部署でも、その人にしかできないという状態は作らないようにしています。「〇〇さんに任せれば大丈夫」というのは楽かもしれませんが、逆に「〇〇さんがいないとわかりません！」というブラックボックスの状態は好ましくありません。ゼネラリストという言葉が相応しいかわかりませんが、皆がいろいろな業務を覚え、誰かが急に休んでも別の誰かがスムーズに対応できる状態を作りたいと考えています。

次にマンネリ化の防止は、かつてある社員が辞めてしまったときに痛感しました。ひとつの仕事をやり返し、刺激もなく飽きがきてしまったのか辞めてしまった方がいました。数年おきに



人事異動を行った方が活性化され、長く頑張れるのではないかと思います。

人事異動をどんどん可能にするためのマニュアル作りは、一部の部署では進んでおりますが、全体としてはまだまだです。ブラックボックス化の防止とマンネリ化の防止のために、しっかりこれは推し進めていきたいと思っています。

◆発行者コラム◆

今回も最後までお読みいただき、どうも有り難うございました。先日、長岡市の「長岡まつり大花火大会」に行ってきました。日本三大花火大会の一つは、確かにすばらしい花火大会でした。平原綾香さんの「ジュピター」の曲に合わせて約5分間も打ちあがり続けるフェニックス花火は感動いたしました。今年は2日間でなんと103万人！の観覧者数だったとのこと。人も車も多いので、ご来場には新幹線をお勧めいたしますが、ぜひ一度、ご覧になってください！吉田竹史

■■吉田通信を今後ご希望されない方は、大変お手数ですが090-3339-0424までご連絡をお願いいたします。■■

【発行者プロフィール】

名前：吉田 竹史（よしだ たけし）
生年月日：昭和40年8月21日（O型）
出身地：新潟県白根市（現・新潟市南区）
経歴：都内の学校を卒業後、証券会社（水戸 & ニューヨーク）の4年間の勤務を経て吉運堂へ。

趣味：上手くないゴルフ、強くない将棋
（NHKの将棋対局を見ることは好きです）
家族構成：妻、娘、息子



吉田 竹史